

第 195 回ペン川柳（お題＝熱）令和 2 年 8 月 25 日

世話人：塚田 實^{ただ}（拿々）

（*印は今月の互選六句、*は最優秀句）

1. なにもかも自粛自粛で熱冷める（酪帝＝曾山）→ 3 票

確かに自粛自粛で閉じこもりを強いられていますね。これだけ続くと諸活動への熱も冷めてしまいそうですが、それでは加齢が進むだけなので、コロナ後に備えて頑張らしましょう。

2. あつ森は熱い蕎麦だと思ってた（明迷＝八木）→ 1 票

川柳子には「あつ森」が良く分からなかったようです。「あつまれ どうぶつの森」は NINTENDO Switch の人気ゲームソフトで、今やアメリカ大統領選挙で使われたり、自民党総裁選挙でも話題になりました。「あつ森」は「敦盛」のことではないかとの意見もありました。結局 1 票となりました。作者はこの結果にほくそ笑んでいるに違いありません。

3. 燃える夏「熱」のお題で汗をかく（酔雅＝西川）→ 2 票

川柳子からは苦し紛れの句みたいとの指摘もありました。40 度越えでは「お題」どころではありませんね。備中松山城で有名な岡山県高梁市では猛暑日（35 度以上）24 日間と日本記録を更新したそうです。

- * 4. 熱燭とおでんで夏を騙し討ち（火酒＝三春）→ 4 票

逆転の発想ですね。「冬景色を醸し出せば、夏も騙されて猛暑を引っ込めるかも」は作者の弁。騙されて楽しみたいと多くの川柳子は思っているに違いありません。互選優秀句に選ばれました。

5. 熱の神ヒートポンプは神棚に（晃二＝安藤）→ 0 票

井波さんは「ヒートポンプは室外機だから神棚はどうでしょうか」とご指摘されました。川柳子からの票も残念ながら入りませんでした。

6. 毎日が真夏日になり熱帯夜（だし＝大野）→ 0 票

暑さの定義を調べてみました。「夏日」は最高気温 25℃以上、「真夏日」は最高気温 30℃以上、「猛暑日」は最高気温 35℃以上、熱帯夜は最低気温 25℃以上だそうです。調べているだけで暑いですね。秋が待ち遠しい。

7. 日々チェック上下気になる熱と株（拿々＝塚田）→ 1 票

中句の元は「動き」でしたが、零門さんから「動き」を「上下」か「上げ下げ」にすればとのご指摘をいただきました。なるほどその方が躍動感がでるので、上記のように変更しました。コロナ熱も大変ですが、落ち込んだ経済を回復させるのはもっと大変かもしれません。

8. 密恋し寂しく熱唱フェンス立て（井波＝稲宮）→ 2 票

上、中句は独唱と読めるが、なぜフェンスが必要かとの指摘もありました。作者は再び密でのカラオケができることを熱望しています。

9. 古女房若き熱気の成れの果て (我々好=浜田) → 2票
それでは寂しいですね。「結婚は若気の至り!？」という心配もありました。円熟味は醍醐味という励ましもありました。
10. 意気盛ん政治に燃えず恋に熱 (酔深=平尾) → 0票
誰のことを詠んだのでしょうか。川柳子からは白亜の恋で有名になった日本初の女性代議士「園田天光光」氏を思い起こすとの指摘もありました。
11. 倒れても熱中症で良かったな (損得=細谷) → 4票
「新型コロナで重症化すると家族でさえ死に目に会えません」と作者は言っています。一方コロナより熱中症の方が命の危険に直結しそうとの指摘もありました。インフルエンザの季節もやってきます。健康には気を付けましょう。
- * 12. エアコンも熱中症か効き目なし (零門=松谷) → 4票
「耐用年数が過ぎれば駄目ですかね」は作者弁。最近のエアコンは節電が進みましたので、買い替えがお勧めです。優秀句に選ばれました。
- * 13. 春コロナ夏熱中症秋は何? (安兵衛=山縣) → 8票
本当に何が来るのか川柳子からは様々な意見が寄せられました。「三波、四波、それとも超不況?」と心配する声もあれば、「もう病は勘弁だ」との嘆きもありました。多くの方は、楽しく集まりたいとの前向きな希望でした。最優秀句に選ばれました。
14. 新婚の仲も狂うかこの熱さ (だし=大野) → 0票
「空調の効いた四畳半で睦み合っていれば、外の温度は関係ないのでは」という指摘もありました。新婚の熱みに、温度は関係ないのかも知れません。
15. 熱中症エアコン代で命買う (明迷=八木) → 3票
エアコン代で命を買えたら安いものです。エアコンを有効に使って熱中症に備えましょう。最近は格安の冷風機というものもあるそうですよ。
- * 16. 熱気避け日傘で杖つく老いた伊達 (我々好=浜田) → 4票
「嘗ては伊達者といわれた川柳子も、今や日傘を杖代わりにかろうじて洒落者を気取っているわけですね」という指摘もありましたが、情景が目浮かぶような秀句です。優秀句に選ばれました。
17. 歳共に熱き血潮も燃え尽きぬ (酪帝=曾山) → 0票
「当然のなりゆきですな」との評もありました。歳をとっても新しいことに挑戦する意欲は持ちたいものです。
18. 神童の知恵熱出過ぎ凡人に (晃二=安藤) → 2票
「幼い時に神童と騒がれた人は数多いのです。凡人になったのは知恵熱のせいではありません」は川柳子の評でした。知恵熱かどうかは別にして、小さい頃はみんなよく熱を出したのではないのでしょうか。
19. 恋を捨て道も説かずに熱も冷め (酔深=平尾) → 2票
さて、作者にしては難しい句でした。恋愛や哲学など長い人生を振り返っているのでしょうか。

20. 熱っちっち！飛んで火に入る浮気虫 (火酒＝三春) → 3票
 作者はあちこち手を出す男のサガと、それによって引き起こされる火傷騒ぎを嘆いています。それでも川柳子からは、この誘いに乗ってみたいとの声多数。
- * 21. 熱々の仲でもマスクは外せない (損得＝細谷) → 7票
 「何と無粋なウイルスなのか！これじゃ一子供もできる訳はありませんよね」は作者の弁。「いや関係ない関係ない」や「熱烈な！コロナマスクでするキッス」(我々好)はどうかとのコメントもありました。優秀句に選ばれました。
- * 22. 熱い仲歳重ねれば暑苦し (酔雅＝西川) → 5票
 ちょっと皮肉っぽいですが、本当は仲が良いに違いありません。「言い得て妙」との評もありました。優秀句に選ばれました。
23. 熱射をも厭わず球児蘇り (零門＝松谷) → 3票
 選抜大会予定校の甲子園での熱戦を詠いました。爽やかで素晴らしい大会になりました。作者は熱いエールを送っています。
24. 熱冷めた今じゃ遠いい夜の街 (井波＝稲宮) → 1票
 歳をとって熱が冷めたのでしょうか、それもコロナ騒ぎで接待を伴う夜の街が話題になり足が遠ざかってしまったのでしょうか。夜の街懐かしいですね。
25. 熱上げた彼も彼女も今は去り (安兵衛＝山縣) → 3票
 酔雅さんは「挨拶状 今ではすべて 喪の知らせ」という句が浮かんだそうです。でも、自分が長生きしているということでもありますね。川柳に励んでもっと頑張りましょう。
26. 熱愛に溺れかけたが生き残る (拿々＝塚田) → 1票
 余程やばいのに関わったかと心配していただく方や、溺れた方が幸せだったかもとけしかける方もありました。作者は今や熱愛も忘れかけています。

投句 13 名＝大野ただし (だし)、曾山清徳 (酪帝)、細谷博 (損得)、西川武彦 (酔雅)、
 浜田道雄 (我々好)、稲宮健一 (井波)、山縣正靖 (安兵衛)、松谷隆 (零門)、
 安藤晃二 (晃二)、平尾富男 (酔深)、塚田實 (拿々)、三春 (火酒)、
 八木信男 (明迷)

投票 13 名

9 月以降の予定とお題：9 月 28 日 (月) 「熟」
 10 月 27 日 (火) 「足・足る」
 11 月 23 日 (月) 「落」
 12 月 22 日 (火) 「氷」